

法人（事業所）理念		日本のミライのために… 日本の未来を担うすべてのこどもが幸せを感じ続けながら育つことができる社会に導く						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりに合わせたオーダーメイドの療育を行います。 成功体験を積み重ねながら、成長を見守っていきます。 						
営業時間		9時	30分から	17時	15分	送迎実施の有無	あり	なし
		支援内容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣の自立（食事に繋がる支援→スプーンや箸の持ち方、食事中の姿勢、掴み食べから食具への移行） 排泄の支援、衣服の着脱、服や靴の脱ぎ着、ボタンのつけはずし、マジックテープの扱い、前後左右の認識 清潔の維持（食前や排泄後の手洗い、うがい。鼻紙の使い方など） 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 粗大運動（全身の動き）運動サーキット（跳ぶ、くぐる等）、縄跳び、ボール（蹴る、投げる、受け取る） 微細運動（手先の動き）紐とおし、洗濯ばさみ、折り紙、シール貼り、ハサミを使った活動等 目と手の共同運動（的あてやキャッチボール、線描きトレーニング）感覚過敏（触覚、前庭覚、固有覚を使った遊び） 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 概念の理解（色、形、大きさ、マッチング、順序の理解） 空間、時間の認識（絵カードやスケジュールボードを使った時間の流れの理解） 気持ちの切り替え（タイマーや絵カードを使って活動の終わりを明確にする、スムーズに次の活動へ移行する） 						
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言葉の理解と表出（語彙を増やす活動：絵カードや字の形を見て、言葉のコミュニケーションを行い言語理解を促す。 シャボン玉や吹き戻しを使った口の筋肉のトレーニング。視線や指差し、ジェスチャーなどでの要求の伝え方を知らせる。伝わる楽しさを経験し発語を促していく。 応答のやり取りを知らせていき（貸して、いいよ、どうぞ、ありがとうなど）ロールプレイや遊びの中で実践する。 						
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 感情の理解（絵カードや絵本をつかひながら「うれしい」「かなしい」「ないている」などの他者の表情や気持ちに気づく練習をする。 複数での遊びを取り入れながら、段階を踏んで好きな物や活動の共有ができるように見守っていく。（視線の共有や並行遊び） 集団ゲームやルールのある遊びを取り入れていく。（鬼ごっこや椅子取りゲーム等）勝ち負けを経験し悔しい気持ちをコントロールできるようにする。 トラブルが起きた時の解決方法を知る。解決する為の言葉を知らせる。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> お迎え時やアプリを通じて支援の内容や様子を伝える。 家庭内での困りごとを共有し、解決方法を一緒に考えていく。 個別面談を設定する。 保護者の不安を解消できるように支援方法について伝えていく。 保護者会を開催し保護者同士の交流の機会を持てるようにする。 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 支援内容について他施設と情報共有を行いスムーズに移行できるように努めていく。 ご家庭の希望に応じて学校の先生や保育施設との連携を行い双方の支援に役立てていく。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 併設こども園との連携。 地域イベントの参加 		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 職員研修の実施 外部への施設見学、外部の研修への参加 こども園と連携した研修の実施 		